

参考

岩手県保健医療計画（中間案）

5 疾病 5 事業等関係 連携図抜粋

手術、放射線療法及び薬物療法実施医療機関

【基本的医療機能A】
○手術療法、放射線療法及び薬物療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施
【基本的医療機能以外の機能D】
○相談支援体制の整備 ○緩和ケアチーム、緩和ケア外来の整備
○外来薬物療法の実施 ○院内がん登録及び地域がん登録の実施 等

病院(がん診療連携拠点病院等)

連携

紹介・転院・退院時の連携

歯科との連携

【基本的医療機能】
○専門的口腔ケアの実施
○がん医療を担う医療機関及び療養支援を行う医療機関との連携体制
【基本的医療機能以外の機能】
○歯科訪問診療の実施
○訪問歯科衛生指導の実施

経過観察・合併症併発・再発時の連携

病院、歯科診療所

連携

がんの種別や進行度に応じた機能分担・連携

手術及び薬物療法実施医療機関

【基本的医療機能B】
○手術及び薬物療法の実施
【基本的医療機能以外の機能D】と同様

手術又は薬物療法実施医療機関

【基本的医療機能C】
○手術又は薬物療法の実施
【基本的医療機能以外の機能D】と同様

在宅療養支援

【基本的医療機能】
○がん患者の受入れ
○診断・治療への対応
【基本的医療機能以外の機能】
○緩和ケアの実施
○在宅療法患者への訪問診療等の実施
○外来薬物療法の実施

発見

予防

病院

在宅療養支援

診療所

在宅療養支援

在宅等での生活

がん治療

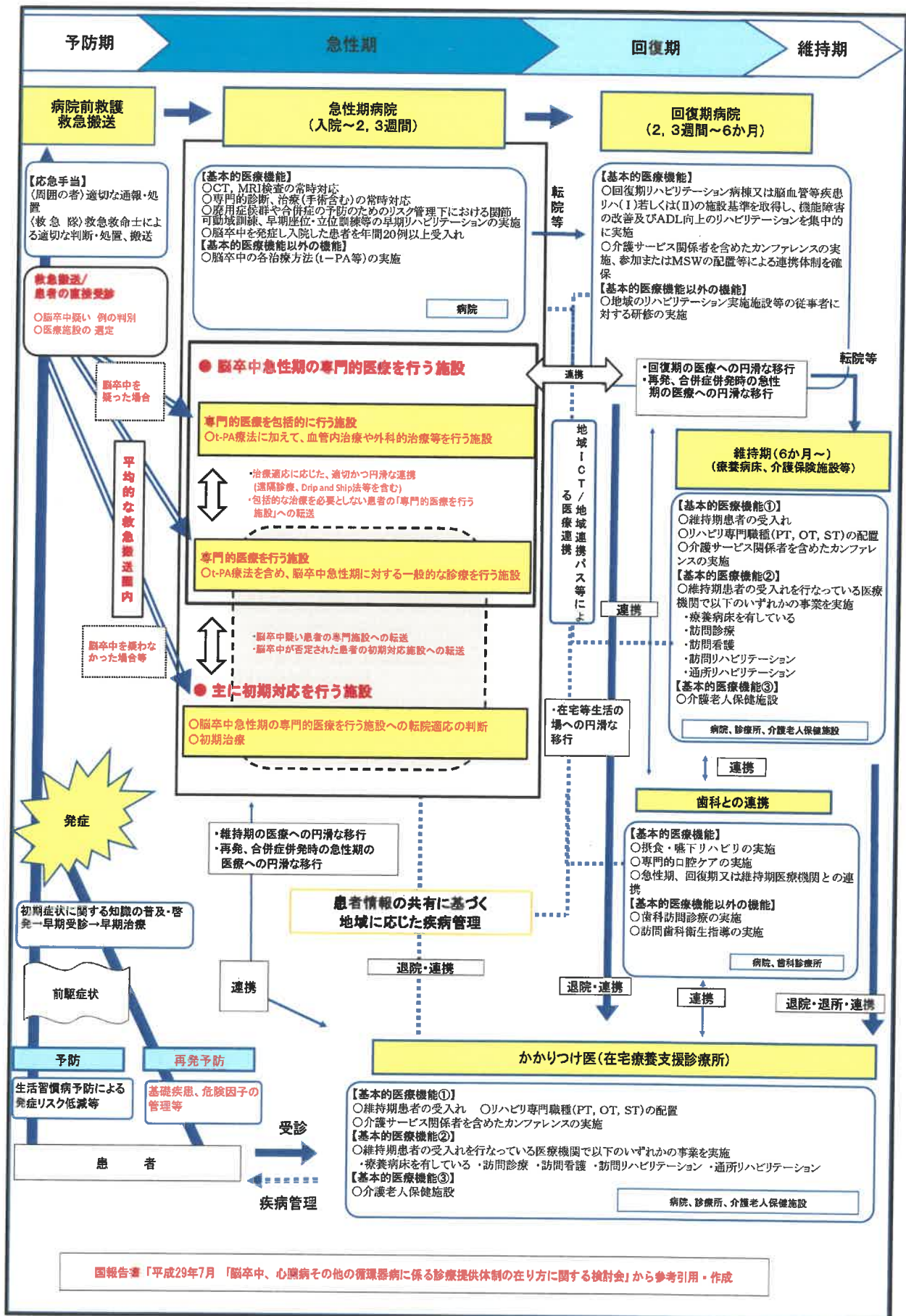
緩和ケア

時間の流れ

○がん発症リスク低減
○検診受診率の向上

(2) 脳卒中の医療体制

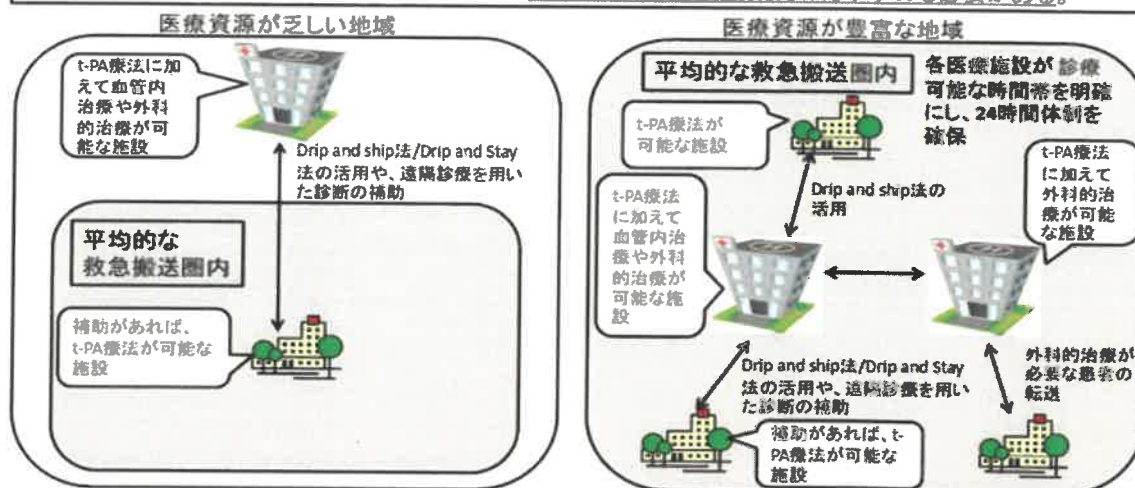
【医療体制】(連携イメージ図)



(2) 脳卒中の医療体制

脳卒中の急性期診療提供のための施設間ネットワークのイメージ

- 施設毎の医療機能を明確にした上で、地域の医療施設が連携し、24時間専門的な診療を提供できる体制を確保する。
- 時間的制約の観点から、平均的な救急搬送圏内における連携が基本となるが、地域によっては、平均的な救急搬送圏外との連携体制の構築も必要である。
- t-PA療法を含めた急性期診療の均てん化は、適切性、安全性を担保しながらすすめる必要がある。



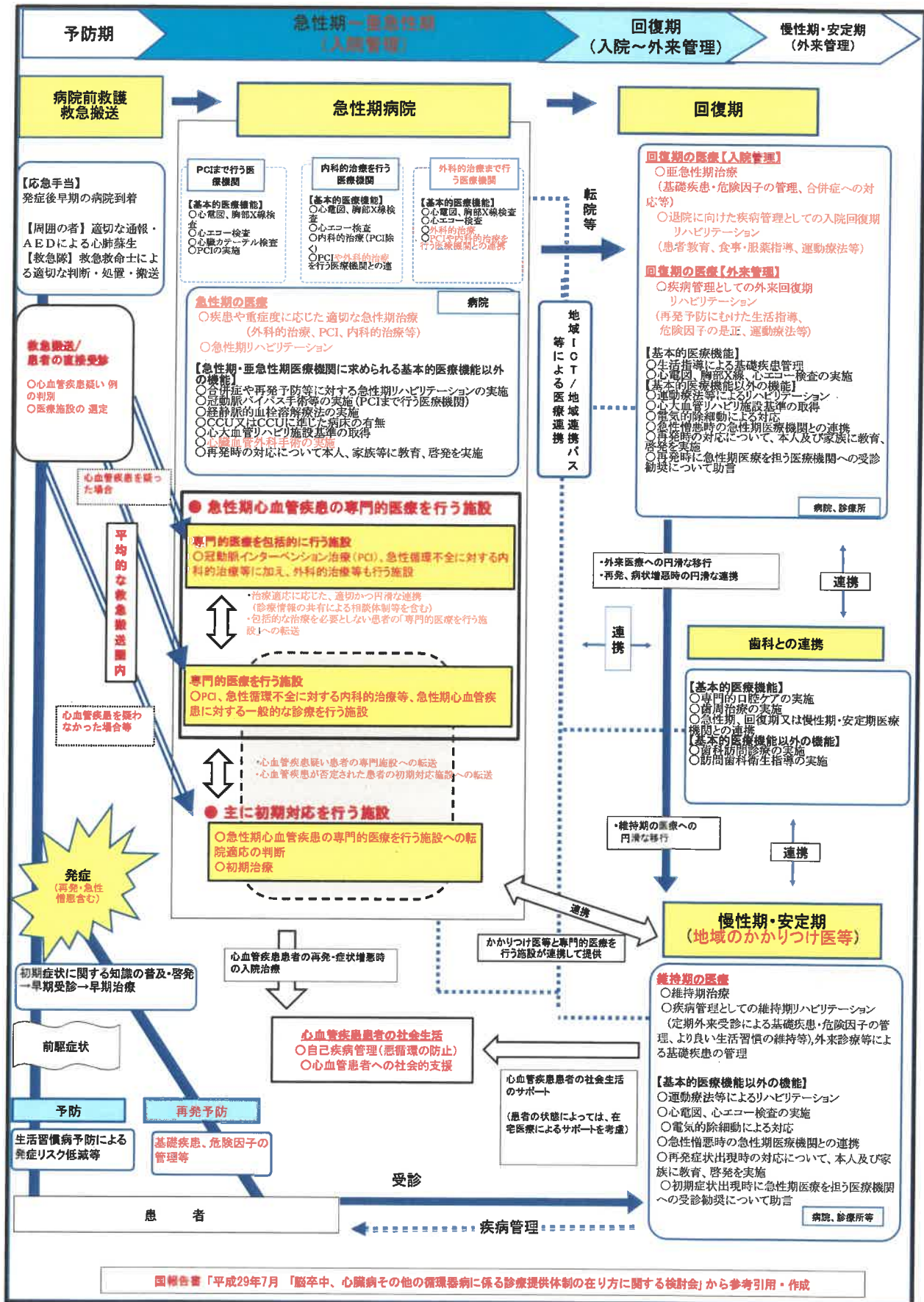
Drip and Stay法(診断の補助を受けてt-PA療法を実施し、引き続き同じ施設で診療を行う) Drip and Ship法(t-PA療法を実施したのち、適宜、他の医療機関に搬送する)

平成29年7月31日「脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る診療提供体制の在り方について」より引用改変

出典：国報告書「平成29年7月「脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る診療提供体制の在り方に関する検討会」掲載資料

(3) 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制

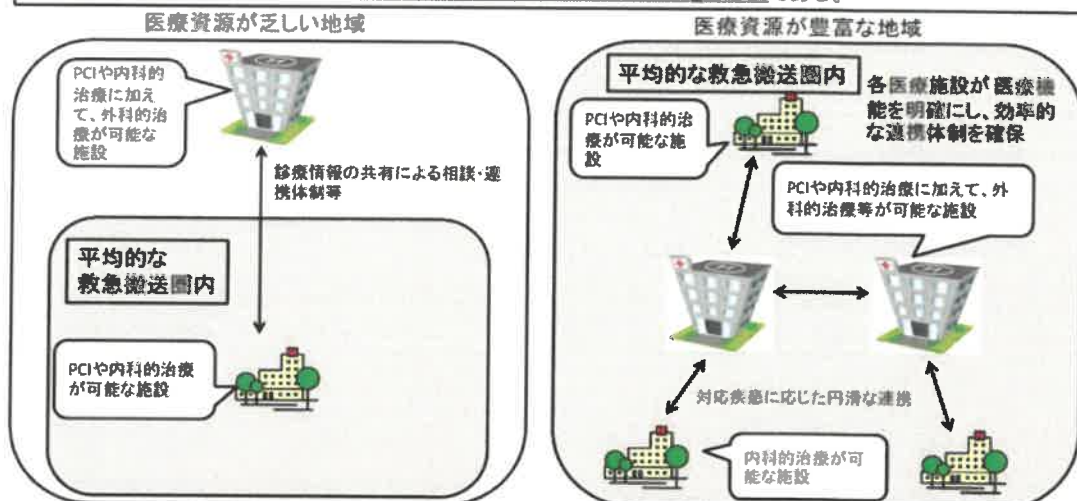
【医療体制】(連携イメージ図)



(3) 心筋梗塞等の心血管疾患の医療体制

心血管疾患の急性期診療提供のための施設間ネットワークのイメージ

- 施設毎の医療機能を明確にした上で、地域の医療施設が連携し、24時間対応疾患に応じた専門的な診療を提供できる体制を確保する。
- 時間的制約の観点から、平均的な救急搬送圏内における連携が基本となるが、地域や対応疾患(※)によっては平均的な救急搬送圏外との連携体制の構築も必要である。(※緊急の外科的治療が必要な急性大動脈解離等)
- 提供する急性期医療について、安全性等の質が確保されていることも必要である。



平成29年7月31日「脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る診療提供体制の在り方について」より引用改変 25

疾患に応じた体制構築の例(岩手県)

- 大学病院からの医師派遣やICTの活用により、疾患に応じた急性期の診療提供体制を構築している。



岩手医科大学内科学講座循環器内科分野教授 森野祐浩先生提供資料

急性心筋梗塞等の急性冠症候群の診療提供体制

【診療提供体制構築の方針】

- 各地域の拠点施設で緊急冠動脈インターベンション(PCI)が完結できる体制を構築。
- 心臓血管外科併設に関わらず、全県で効率よく緊急PCIが可能な体制を目指している。

【診療提供体制構築のための主な取り組み】

- 重症例や手技の判断に困った場合等は、テレカンファランスシステム等を用い、岩手医科大学の医師とリアルタイムで相談。
- 各拠点施設の常勤医は3名程度で、岩手医科大学からの派遣医師により体制維持。

急性大動脈解離等の急性大動脈疾患の診療提供体制

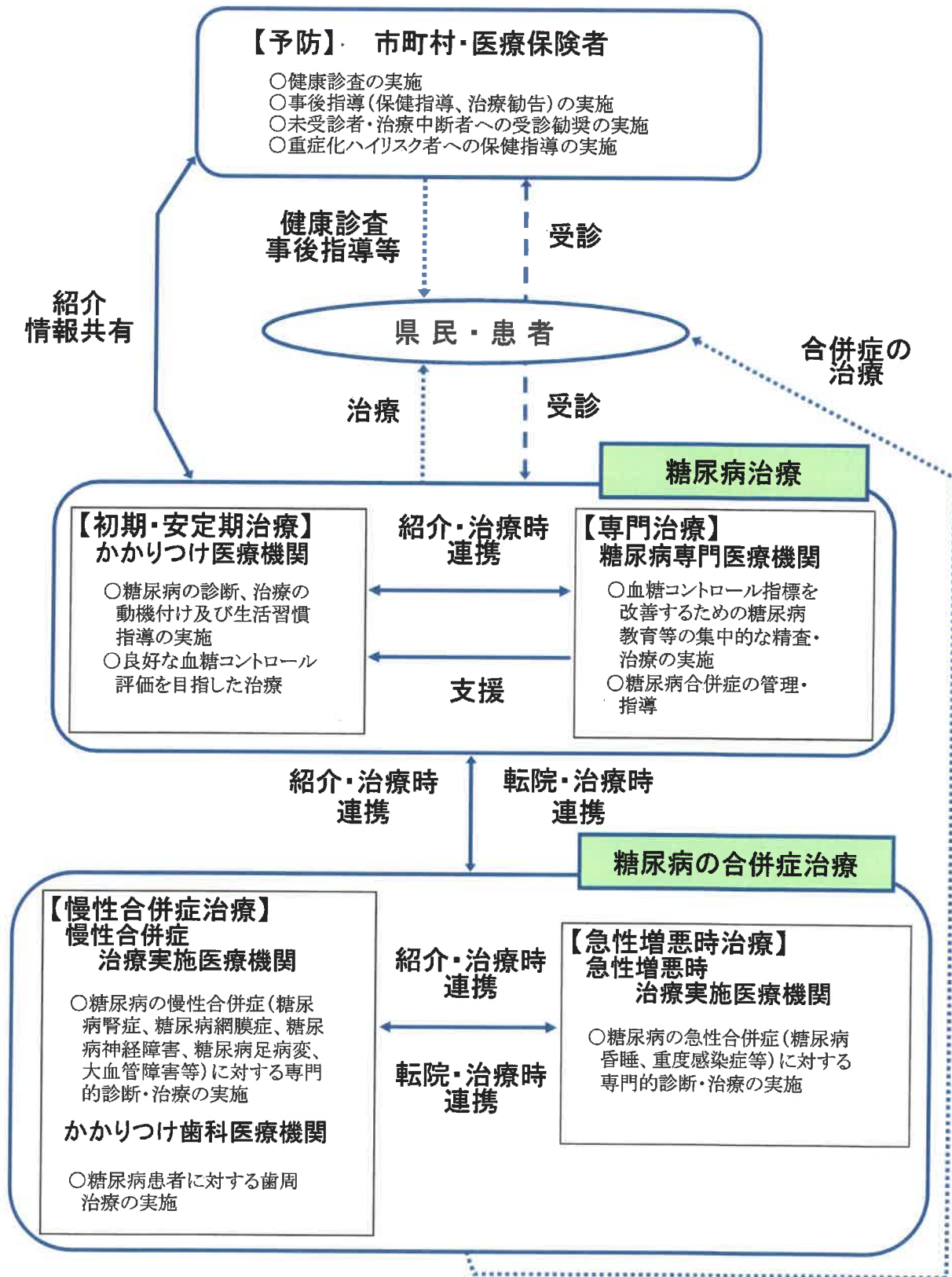
【診療提供体制構築の方針】

- 外科的治療の適応になる事が多い急性大動脈疾患は各地域の拠点施設では治療が困難であり、盛岡にしかない心臓血管外科常設施設へ患者を搬送する。

出典：国報告書「平成29年7月「脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る診療提供体制の在り方に関する検討会」掲載資料

(4) 糖尿病の医療体制

【医療体制】(連携イメージ図)

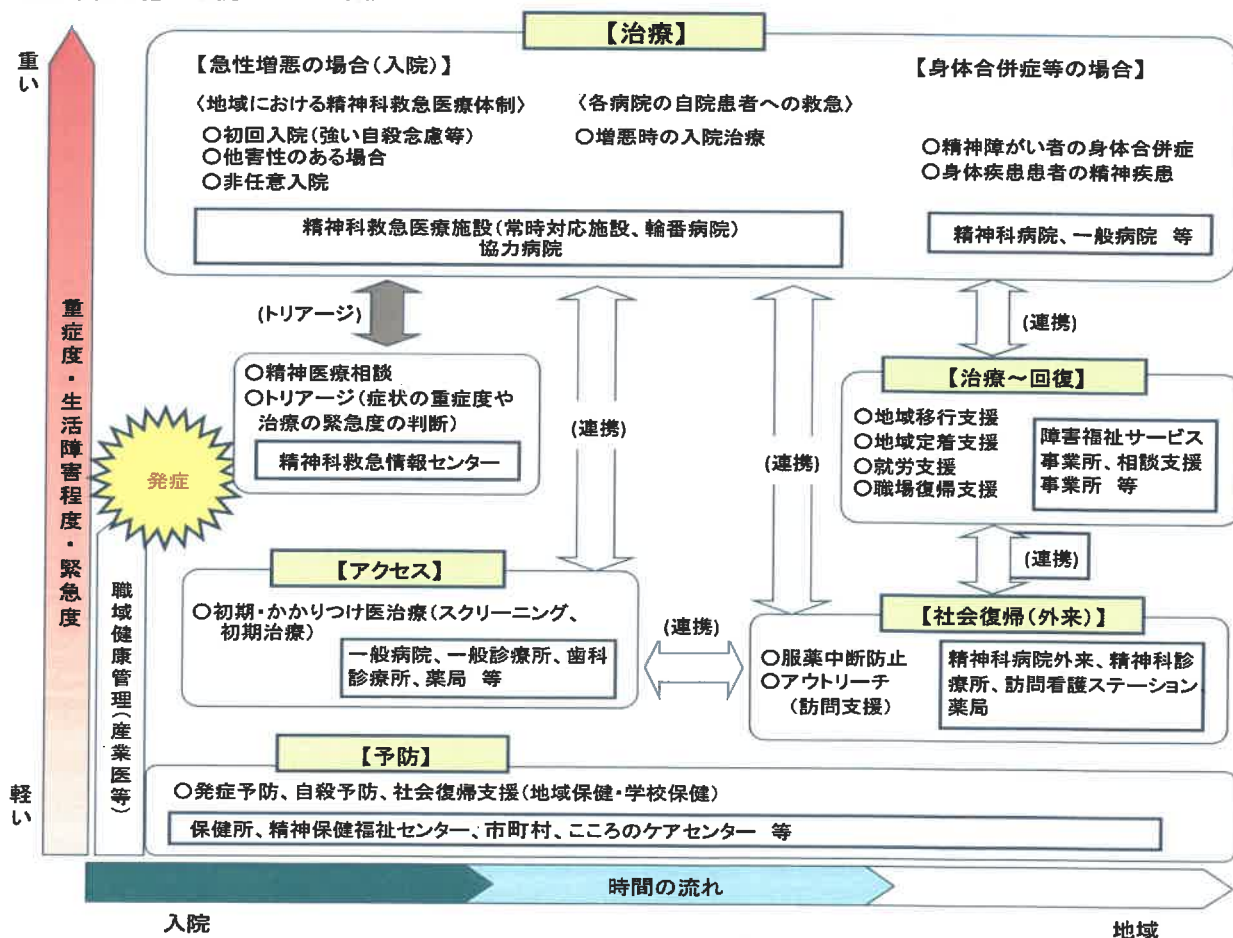


(5) 精神疾患の医療体制

(取組に当たっての協働と役割分担)

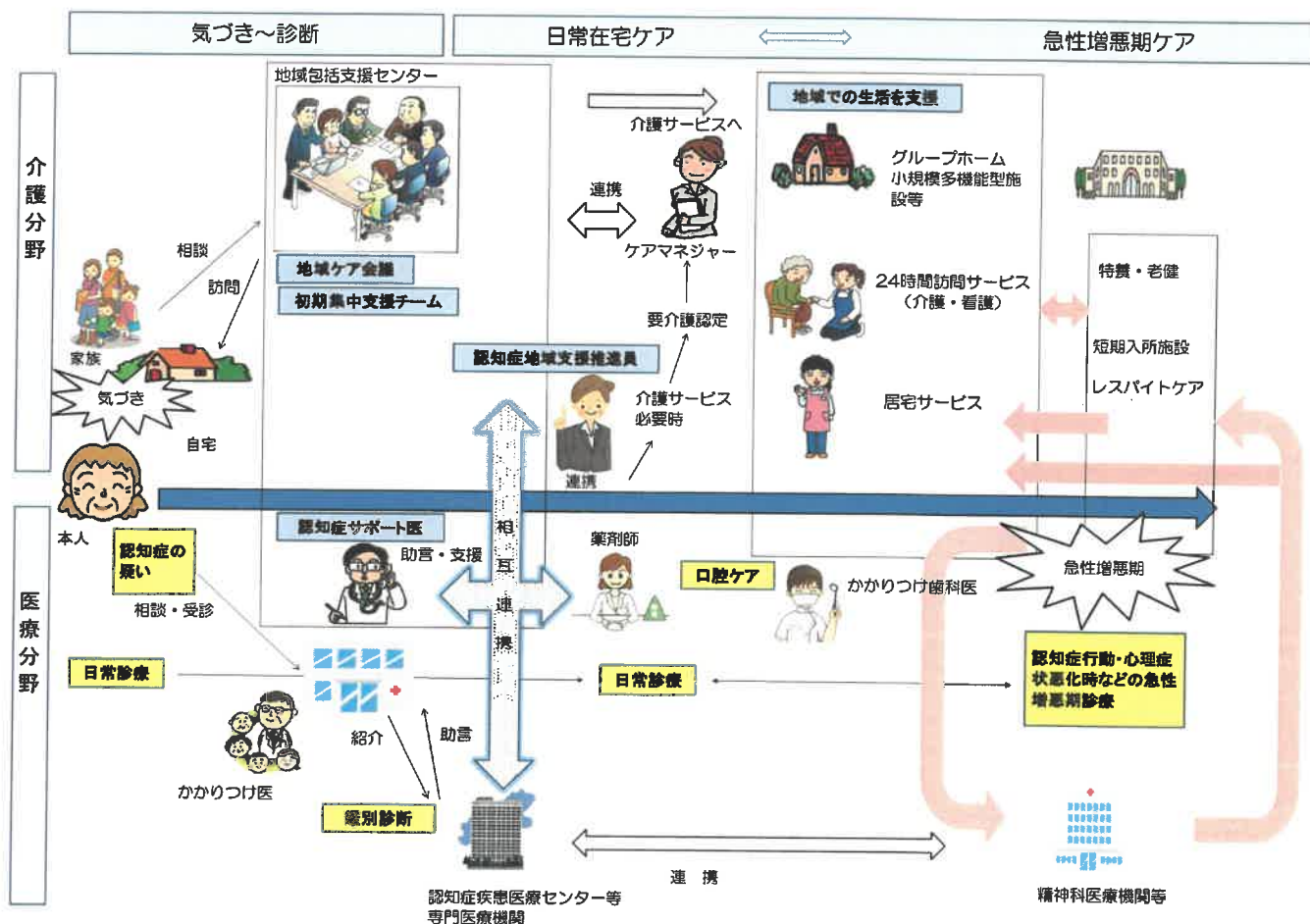
医療機関、医育機関、関係団体等	<p>(一般の医療機関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神科医との連携の推進 ・精神疾患対応力向上のための知識習得 <p>(精神科病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応体制や連絡体制の確保 ・早期の退院に向けた支援の実施 ・精神科救急医療体制への参画 ・精神科救急情報センター等からの問い合わせ等について夜間・休日にも対応できる体制の整備 <p>(精神科救急情報センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間・休日における緊急的な精神医療相談の受付、助言、医療機関の紹介 ・精神科病院との連携 <p>(社会福祉法人等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障がい者の支援に係る地域委員会の設置、運営 ・精神障がい者等の交流事業の実施
学校・企業等	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒の健康増進等の保健対策 ・労働安全衛生の観点からの健康づくりの支援 など
県民・NPO等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療を支える県民運動の取組 ・県、市町村と協力した医療機能の分担と連携の推進
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所との連携の推進 ・地域の実態に合わせた精神保健福祉業務の推進 ・精神保健福祉に関する相談の実施
県	<ul style="list-style-type: none"> ・県民への正しい知識の普及・啓発 ・患者及び家族等への相談支援 ・相談支援機能の充実、市町村への技術指導・支援 ・精神科救急情報センターの運営支援 ・こころのケアセンターの運営支援

【医療体制】(連携イメージ図)



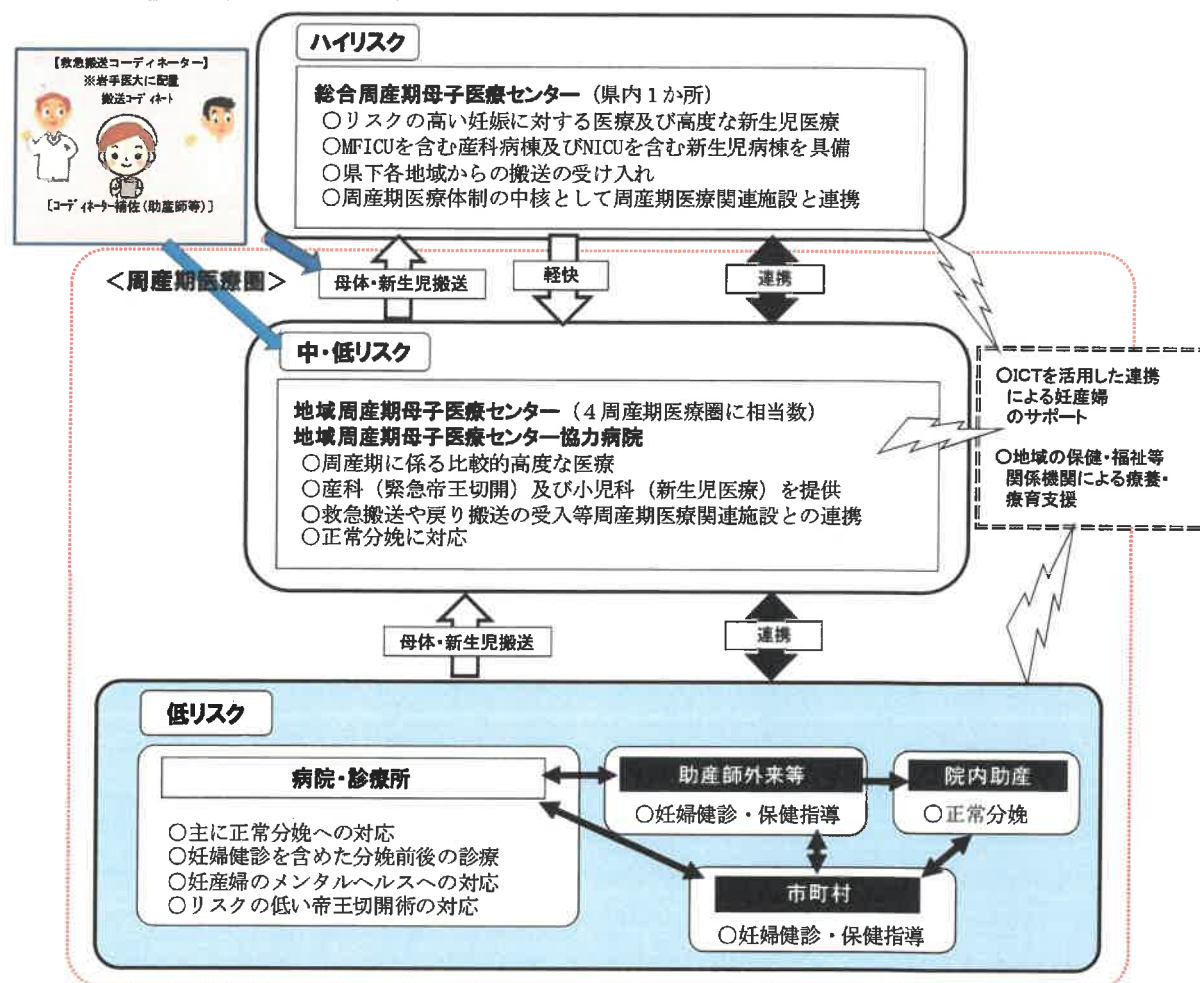
(6) 認知症の医療体制

【医療・介護支援体制】（連携イメージ図）



(7) 周産期医療の体制

【医療体制】（連携イメージ図）



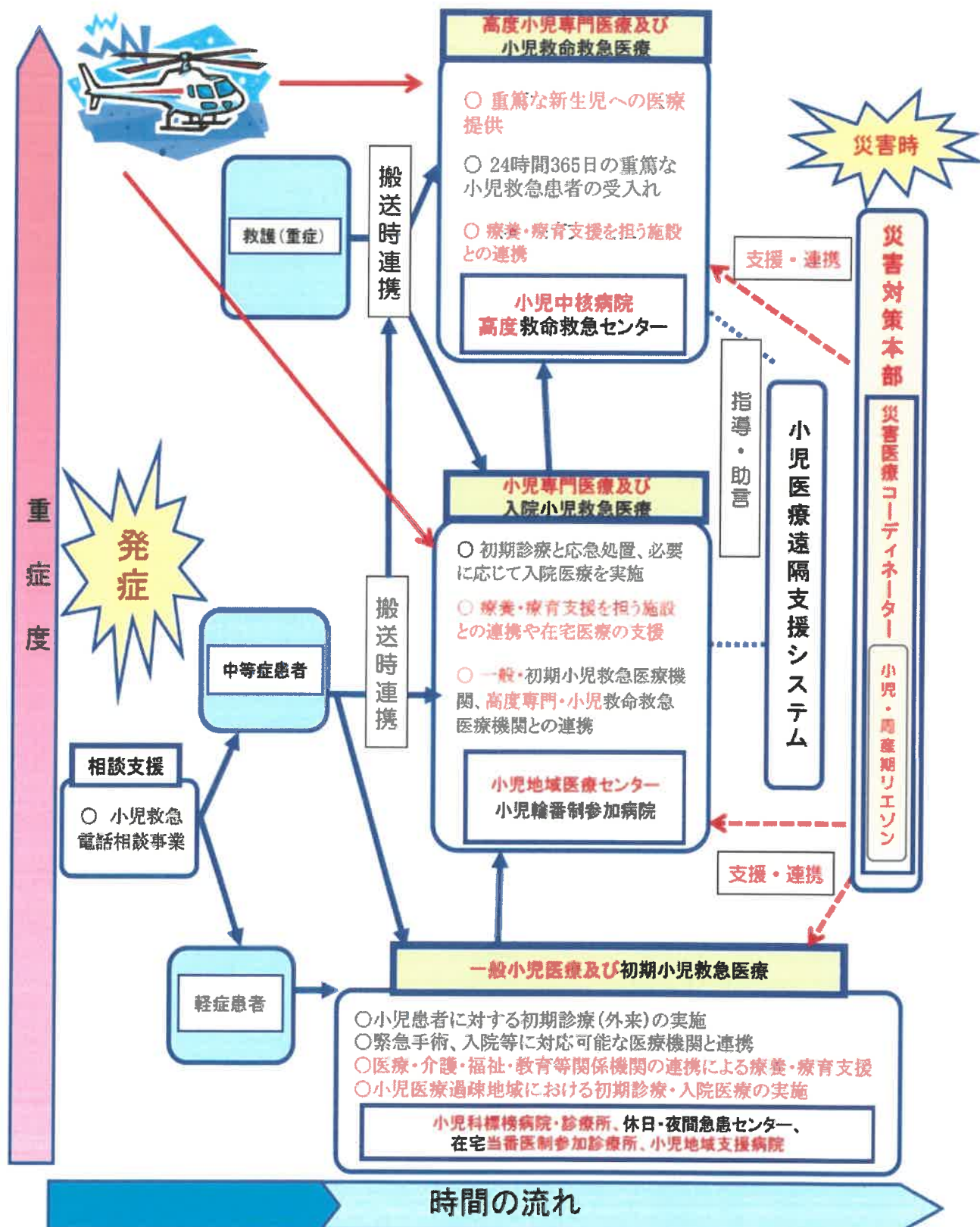
施設名	医療機関名			
ハイリスク 総合周産期母子医療センター	岩手医科大学附属病院			
中・低リスク 地域周産期母子医療センター	盛岡・宮古	岩手中部・胆江・両巻	気仙・釜石	久慈・二戸
周産期母子医療センター協力病院	県立中央病院 盛岡赤十字病院 県立宮古病院	県立中部病院 北上済生会病院 県立磐井病院	県立大船渡病院 県立釜石病院	県北地域周産期母子医療センター 県立久慈病院 県立二戸病院
低リスク				
病院				
診療所	診療所	診療所	診療所	診療所
助産所	院内助産・助産師外来	院内助産・助産師外来	院内助産・助産師外来	院内助産・助産師外来

【医療体制】(連携イメージ図)

ドクターヘリ

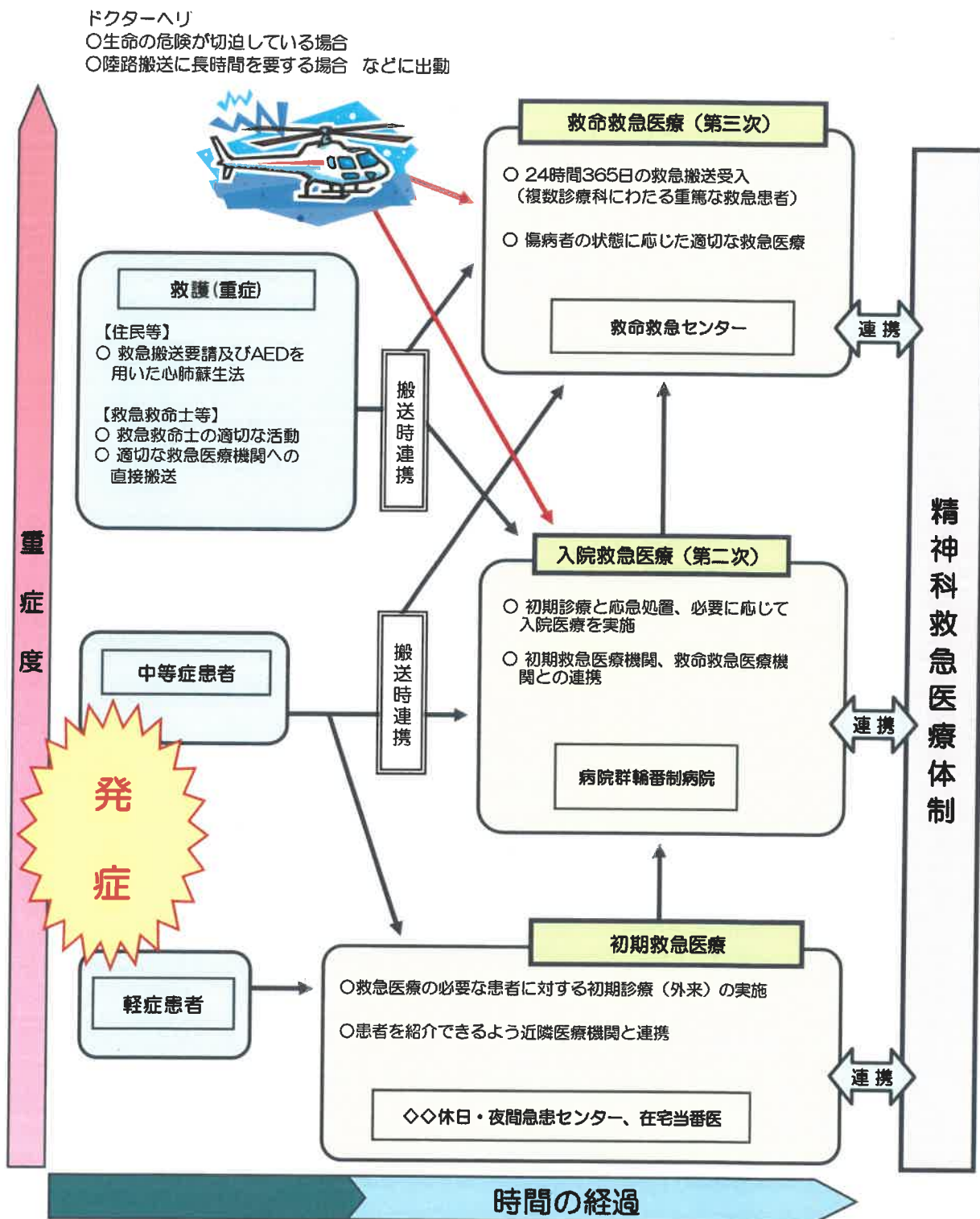
○生命の危険が切迫

○搬送に長時間要する等



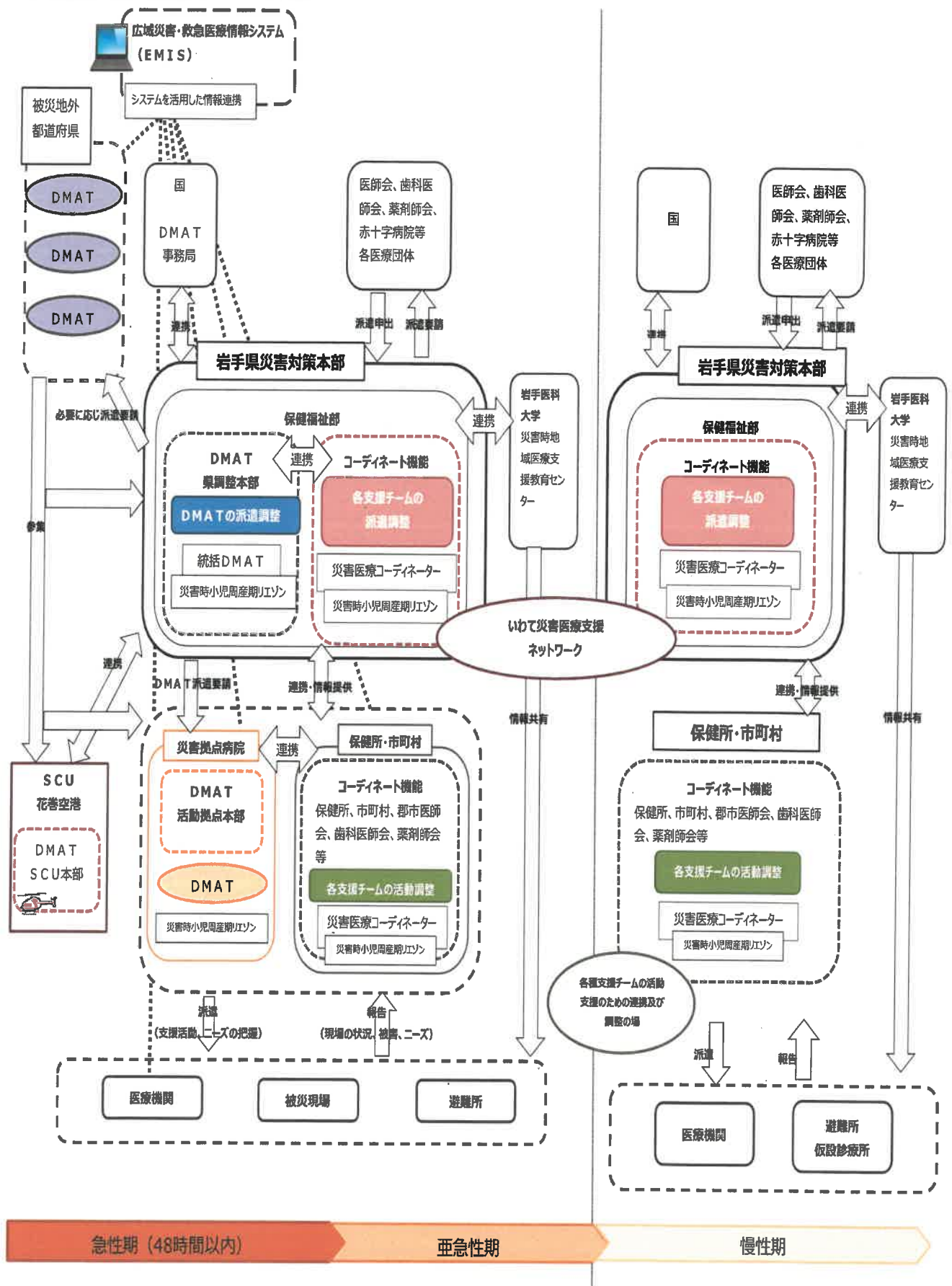
(9) 救急医療の体制

【医療体制】(連携イメージ図)



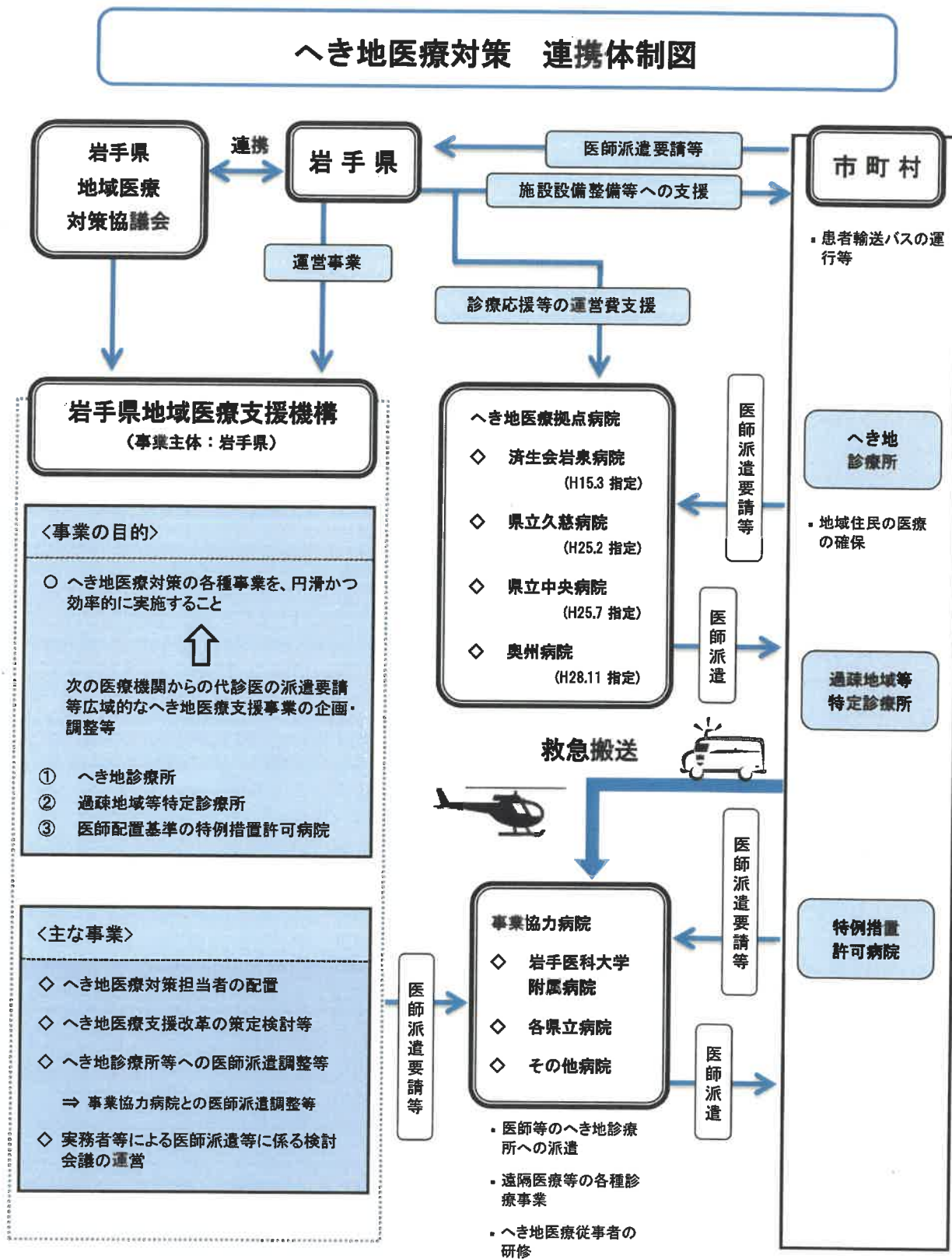
(10) 災害時における医療体制

【医療体制】（連携イメージ図）



(11) へき地（医師過少地域）の医療体制

【医療体制】（連携イメージ図）



(12) 在宅医療の体制

【医療体制】（連携イメージ図）

